

①基本的な食習慣を身につけるための取組（第3次高知市食育推進計画 P11～12）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代	29.9%
		20～70歳代	49.0%
②	朝食をほとんど毎日食べる市民の割合	幼児	95.5%
		小学生	89.1%
		中学生	78.6%
		20～30歳代	68.3%

<今後の方向性>

- ・朝食の大切さの啓発を行います。
- ・栄養バランスの基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事」の啓発を行います。
- ・共食の大切さの啓発を行うとともに、共食の機会をつくります。
- ・ライフステージに応じた啓発を行います。特に、若い世代（20～30歳代）を重点に取り組みます。
- ・ライフスタイルに配慮した啓発を行います。

取組名	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1	幼児健診での普及啓発	①②		○		○	○		母子保健課	<H30年度実績> 1.6児健診：42回、3歳児健診：42回
2	子育てひろば（育児相談）	①②		○		○	○		母子保健課	<H30年度実績> 子育てひろば：12回、育児相談：21回
3	母子手帳交付時面接	①②	○			○	○		母子保健課	<H30年度実績> 窓口面接率：47.2%
4	離乳食教室	①②	○			○	○		母子保健課	<H30年度実績> 総合あんしんセンター：12回 保健福祉センター：3回 東部健康福祉センター：3回
5	食に関する指導計画に沿った食育活動の実施			○					保育幼稚園課	
6	保護者への啓発	②		○		○	○		保育幼稚園課	
7	イベントでの保育所給食の紹介			○					保育幼稚園課	
8	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	①			○	○	○		教育環境支援課	<H30年度実績> 給食回数：小学校191回、中学校181回 給食試食会：40校、956人参加
9	小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）				○				教育環境支援課	<H30年度実績> 23校、40回
10	学校における食に関する指導の推進	①②			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 小学校：100%、中学校：94.1%
11	食育だより、給食だより等による啓発	①②			○	○	○		教育環境支援課	
12	9年間の食に関する指導案の作成	①②			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 小学2,3,4年生分
13	食育実践発表会	①②		○	○	○	○	○	教育環境支援課	<R1年度実績> 入場者数：3,122人
14	だしで味わう和食の日	①			○				教育環境支援課	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施100%
15	冬の親子料理教室	①			○	○	○		教育環境支援課	<H30年度実績> 19組
16	食育推進支援事業（食事提供活動支援事業）	①②			○				教育環境支援課 高知県教育委員会	<H30年度実績> 小学校3校
17	健康講座（出前講座）	①②				○	○	○	健康増進課	<H30年度実績> 開催数：75回／参加者数：2,924人
18	口からはじめる食育推進事業	②			○				健康増進課	<H30年度実績> 朝食をほとんど毎日食べる小学生の割合：97.7% 朝食を誰かと食べる小学生の割合：72.0%
19	ヘルスマイトによる啓発活動	①				○	○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	<H30年度実績> 開催数：29回／参加者数：427人
20	ヘルスマイトによる啓発活動	②			○	○	○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	<H30年度実績> 開催数：39回／参加者数：834人
21	ヘルスマイトによる啓発活動	①②				○	○		健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	<H30年度実績> 開催数：5回／参加者数：203人

②生活習慣病を予防するための取組（第3次高知市食育推進計画 P13）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代 29.9% 20～70歳代 49.0%	35% 60%
②	減塩に気をつけた取組をしている市民の割合	20～70歳代 68.0%	74%
③	ゆっくりよくかんで食べる市民の割合	20～70歳代 35.8%	45%

＜今後の方向性＞

- 健康づくりや生活習慣病の予防・疾病管理のために、減塩、適正飲酒について啓発を行います。
- バランスよく食べるために、主食・主菜・副菜の組み合わせや、野菜の摂取について啓発を行います。
- ゆっくりよくかんで食べることの効果について啓発を行います。
- 関係機関との協働により、健康づくりや生活習慣の改善に取り組める環境づくりを行います。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1	パパママひろば	SATシステムを用いた食生活バランスチェックを行い、毎日の食事を見直してもらう。	①	○			○	○	母子保健課	＜R1年度見込み＞開催数：4回
2	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して、栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	①②③			○	○	○	教育環境支援課	＜H30年度実績＞ 給食回数：小学校191回、中学校181回 給食試食会：40校、956人参加
3	学校における食に関する指導の推進【再】	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	①②			○			教育環境支援課	＜H30年度実績＞ 小学校：100%、中学校：94.1%
4	食育だより、給食だより等による啓発【再】	食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①②③			○	○	○	教育環境支援課	
5	9年間の食に関する指導案の作成【再】	小学1年生から中学3年生までの食に関する指導の学習指導案を作成し、学校で活用する。	①②			○			教育環境支援課	＜H30年度実績＞小学2、3、4年生分
6	健康講座（出前講座）【再】	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において、申込団体に健康教育を実施する。	①②③				○	○	健康増進課	＜H30年度実績＞ 開催数：75回／参加者数：2,924人
7	健康相談（出張相談）	いきいき健康チャレンジPRイベント等、量販店に出向き、相談および啓発を実施する。	①②③				○	○	健康増進課	＜H30年度実績＞ 開催数：31回／参加者数：916人
8	女性健診結果説明会	健診結果を返す際に説明会を開催し、健康増進や生活習慣病の発症・重症化予防の講座を行う。	①②③				○		健康増進課	＜H30年度実績＞ 開催数：5回／参加者数：52人
9	いきいき健康チャレンジ関連イベント（スタートイベント・応援講座・結果報告会）	関係団体（高知県栄養士会・ヘルスマイト・協会けんぽ）と連携して、健康増進の観点から栄養バランスや減塩について普及・啓発を行う。	①②				○	○	健康増進課	＜R1年度実績＞ 健康相談（塩分味覚域チェック等）：51人 応援講座栄養編参加者数：164人
10	生活習慣病予防に関する協議会	生活習慣病の予防対策を推進するため、関係機関と具体的な方策について協議し、啓発活動や環境づくり等の取組につなげる。	①②③				○	○	健康増進課	＜R1年度見込み＞ 各団体における取組の件数：5件
11	関係企業との連携	セブンイレブンとの連携協定に基づき、店内に食育ポスターを掲示することで、「野菜を食べること」の大切さを啓発する。	①				○	○	健康増進課	＜R1年度実績＞6月に実施
12	ヘルスマイトによる啓発活動【再】	ヘルスマイトが実施する講習会において「主食・主菜・副菜をそろえて食べること」の大切さを啓発する。	①				○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜H30年度実績＞ 開催数：29回／参加者数：427人
13	ヘルスマイトによる野菜料理レシピの考案および啓発活動	ヘルスマイトが高知食材を使用した野菜料理レシピを考案し、そのレシピを用いて、講習会において「野菜を食べること」の大切さを啓発する。	①				○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜H30年度実績＞ 開催数：16回／参加者数：260人
14	ヘルスマイトによる啓発活動	ヘルスマイトが実施する講習会において、減塩に関する内容を盛り込み、啓発を行う。	②				○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜H30年度実績＞ 開催数：61回／参加者数：973人
15	ヘルスマイトの料理恋活	結婚を考える20歳代～40歳代の男女の出会いイベントを通して、健康的な生活習慣や食生活を伝えるとともに、料理経験の少ない若い世代の食生活の自立を促す。	①②				○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜R1年度見込み＞ 開催数：3回／参加者数：47人
16	特定健康診査・特定保健指導	40～74歳の高知市国保被保険者にメタボリックシンドローム（通称：メタボ・内臓脂肪症候群）をはじめとする生活習慣病の早期発見・早期予防を目的とした健診・保健指導を実施する。	①②③					○	保健医療課	＜H30年度実績＞ ※H30年度法定報告値より 特定健康診査受診率：34.1% 特定保健指導実施率：19.4%

③低栄養を予防するための取組（第3次高知市食育推進計画 P14）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
① 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日に2回以上、 ほぼ毎日食べている市民の割合	20～30歳代	29.9%	35%
	20～70歳代	49.0%	60%
② 一日一回は誰かと一緒に食事をする市民の割合	60～70歳代	54.4%	60%

＜今後の方向性＞

- ・「低栄養」について、知識や理解の普及啓発を行います。
- ・若い女性の栄養状態が、次世代への健康につながることを啓発を行います。
- ・食の機会を通じた集いの場づくりを推進します。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1 パパママひろば【再】	SAT システムを用いた食生活バランスチェックを行い、毎日の食事を見直してもらう。	①	○			○	○		母子保健課	＜R1年度見込み＞ 開催数：4回
2 中学生に対する食に関する指導の推進	保健体育，家庭科，生活科，総合的な学習の時間，特別活動の時間等を活用し，食に関する指導を推進する。	①			○				教育環境支援課	＜H30年度実績＞ 中学校：94.1%
3 学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導の推進【再】	児童生徒への食に関する指導やPTA対象の試食会の機会を通して，栄養バランスのとれた望ましい食事について啓発する。	①			○	○	○		教育環境支援課	＜H30年度実績＞ 給食回数：小学校191回，中学校181回 給食試食会：40校，956人参加
4 食育だより，給食だより等による啓発【再】	食育だより，給食だより等を通じた，児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①			○	○	○		教育環境支援課	
5 健康講座 いきいき百歳体操サポーター養成	高齢期における低栄養予防の意識づくりなど，介護予防事業を展開する。	①						○	高齢者支援課	＜R1年度見込み＞ 6回/122人
6 健康講座（出前講座）【再】	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において，申込団体に健康教育を実施する。	①②				○	○	○	健康増進課	＜H30年度実績＞ 開催数：75回/参加者数：2,924人
7 女性健診・結果説明会	健診や結果説明会の際に，貧血予防の啓発や保健指導を実施する。	①				○			健康増進課	＜H30年度実績＞ 開催数：5回/参加者数：52人
8 ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスメイトが実施する講習会において，「低栄養予防」の啓発を行う。	①					○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜H30年度実績＞ 開催数：20回/参加者数：319人
9 ヘルスメイトによる啓発活動	健康増進課実施の女性健診において，ヘルスメイトが若い世代の女性に対し，栄養バランス・朝食の大切さなどの啓発を行う。	①				○			健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	＜H30年度実績＞ 開催数：5回/参加者数：203人

④歯と口の健康のための取組 (第3次高知市食育推進計画 P15)

関連する目標 (指標)		現状値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
①	ゆっくりよくかんで食べる市民の割合	20~70歳代 35.8%	45%
②	歯肉炎になっていない小中学生の割合	小学生 74.8%	81%
		中学生 67.6%	74%

<今後の方向性>  
 ・子どもの口の発達に応じた食べ方の啓発を行います。  
 ・口の機能や口呼吸の改善のために口の体操を普及します。特に、幼児期・学童期を重点に取り組みます。  
 ・しっかりよくかんで食べることが歯の健康や生活習慣病予防と関係することの啓発を行います。  
 ・「かかりつけ歯科医」をもち、口の健康管理をすることを継続して啓発します。  
 ・ライフステージに応じた啓発を行います。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標(指標)	ライフステージ (主な対象者)						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1	パパママひろば	細菌カウンタ (口腔内細菌数チェック) にて、口腔状況を確認する。	○			○	○		母子保健課	<R1年度見込み> 開催数: 4回
2	離乳食教室や育児講座での普及啓発	口腔機能の発達に合わせた離乳食について説明する。 細菌カウンタ (口腔内細菌数チェック) にて、保護者の口腔状況を確認する。	○	○		○	○		母子保健課	<H30年度実績> 開催数: 18回
3	幼児健診での普及啓発	歯磨き、仕上げ磨き、フッ化物活用などの啓発を行う。 子どもの口の発達に合わせた食べ方の啓発を行う。	○	○		○	○		母子保健課	<H30年度実績> 1.6児健診: 42回, 3歳児健診: 42回
4	子育て支援センターでの育児講座	歯の健康をテーマとした健康講座を実施する。 子どもの口の発達とむし歯予防についての啓発を行う。	○	○			○		母子保健課	<R1年度見込み> 開催予定: 8か所
5	保護者への啓発	園だより、給食だより、ほけんだより等を通じ、口の発達に応じた食事の提供や、よくかんで食べる等の啓発を行う。		○		○	○		保育幼稚園課	
6	発達に応じた給食の提供	口の発達段階に応じた給食や調理形態に配慮した給食の提供を行う。		○					保育幼稚園課	
7	歯科口腔健康指導	小学3, 4年生と中学生を対象に、高知学園短期大学生による歯磨き指導を行う。			○				教育環境支援課	<R1年度実績> 小学校: 34校/1,974人 中学校: 9校/ 888人
8	授業等における歯の健康に関する指導	養護教諭, 担任, 保健体育教諭による指導を実施する。			○				教育環境支援課	高知市立学校全校で実施
9	かみかみ献立	6, 10月にかみごたえのある食材を多く取り入れた献立を提供する。	①②		○				教育環境支援課	高知市立学校全校で実施
10	保健だより, 食育だより等による啓発	保健だより, 食育だより, 給食だより等を通じた, 児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①②		○	○	○		教育環境支援課	
11	かみかみ百歳体操の普及啓発	住民主体の介護予防活動の支援において, 口腔機能向上のためのかみかみ百歳体操の普及啓発と実施支援を行う。支援の中で, 「かかりつけ歯科医」をもつことについても啓発する。	①					○	健康増進課 高齢者支援課	<H30年度実績> 支援回数: 181回, 健康講座: 7回
12	放課後児童クラブでの健康講座	夏休み期間中の児童クラブで「口の健康とかむこと」について健康講座を開催する。	①②		○				健康増進課	<R1年度実績> 開催数: 58回(29校), 参加者数: 約2,000人
13	出前講座	広聴広報課発信の「あなたに届け隊出前講座」において, 「歯周病予防」をテーマに申込団体に健康教育を実施する。	①				○	○	健康増進課	<R1年度実績> 開催数: 4回, 参加者数: 242人
14	口からはじめる食育推進事業	高知学園短大の学生実習と連携し, 小中学校において歯肉炎予防とかむことをテーマとした歯科健康教育を実施する。また, 健康教育の前後に「食と生活のアンケート」を実施する。	①②		○				健康増進課	<R1年度実績> 実施校数: 34校, 参加者数: 1,974人 <H30年度実績> ゆっくりよくかんで食べる人の割合(小3・4): 84.0% 歯みがき時に出血する人の割合(小3・4): 25.7%
15	歯っぴいスマイルフェア	歯と口の健康週間における歯科啓発イベントを開催する。 (主催: 高知市歯科医師会, 共催: 高知市)	①②	○	○	○	○	○	健康増進課 高知市歯科医師会	<R1年度実績> 来場者数: 1,986人
16	成人歯周病検診事業	個別歯科医療機関における歯周病検診を実施する。						○	健康増進課	<R1.12月現在> 受診者数: 24人
17	女性健診における歯科健診	子宮頸がん検診と内科健診とセットで歯周病検診と口腔衛生指導を実施する。		○			○		健康増進課	<R1.12月現在> 受診者数: 166人
18	若い世代・働き世代への保健指導	離乳食教室 (母子保健課事業) 参加者やイオンモール高知での特定健診対象者に対して, 歯科衛生士による個別指導を実施する。 また, 協会けんぽ主催の職場の健康づくり応援講座での歯科衛生士による個別指導を実施する。	①				○	○	健康増進課	<R1.12月現在> 参加者数: 601人
19	いきいき健康チャレンジと連携した啓発・保健指導	スタートイベントで, 全身の健康と歯周病について講話を実施する。 チャレンジ記録ノートに, 歯科健診・受診のチェック項目やかむことについての啓発, 応援講座での個別指導, 量販店等での普及啓発を実施する。	①				○	○	健康増進課	スタートイベント参加者数: 130人 歯科健診受診者数(チャレンジ記録ノートより) チャレンジ前: 80.7%, チャレンジ後: 81.3% 応援講座等での歯科コーナー参加者数: 38人

⑤安全な食生活を送るための取組（第3次高知市食育推進計画 P16）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	食中毒予防のための正しい知識を持っている市民の割合	20～70歳代 14.1%	20%

＜今後の方向性＞

- ・手洗いの大切さの啓発を行います。
- ・食中毒予防の三原則の啓発を行います。
- ・子どもの頃から生活における手洗い等の衛生習慣を意識づけます。
- ・鶏肉の生食の危険性の普及啓発を継続して行います。
- ・焼肉の際のトングと箸の使い分けや加熱調理の徹底の普及啓発を継続して行います。
- ・カキなどの二枚貝の生食の危険性の普及啓発を行います。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1	食事前等の手洗いについて声かけ	①		○					保育幼稚園課	
2	保護者への啓発活動	①		○		○	○		保育幼稚園課	
3	学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導	①			○				教育環境支援課	
4	食育だより、給食だより等による啓発【再】	①			○	○	○		教育環境支援課	
5	広報「あかるいまち」やホームページによる広報	①				○	○	○	生活食品課	
6	消費者を対象とした食品衛生講習会の開催	①			○	○	○	○	生活食品課	<H30年度実績> 消費者講習会：8回/113名
7	事業者を対象とした食品衛生講習会の開催	①				○	○	○	生活食品課	<H30年度実績> 営業許可証交付講習会：24回/1,014名 食品衛生責任者養成講習会：6回/528名 事業者・給食関係者等講習会：66回/2,619名 食品関連事業者の監視指導：4,071件
8	食の安全に関するリスクコミュニケーションの開催	①				○	○		生活食品課	<H30年度実績> 「生食」について考えよう

⑥災害に備えるための取組（第3次高知市食育推進計画 P17）

関連する目標（指標）	現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
① 災害時の食の備えを実践している市民の割合	20～70歳代 66.5%	80%

＜今後の方向性＞

- ・備蓄の必要性について、啓発を行います。
- ・飲料だけでなく主食・副食など備えが充実するよう、備蓄食の内容について、啓発を行います。
- ・子どもの頃から「災害に備える」知識や理解を深めるための啓発を行います。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1 保育所等における備蓄食の確保	保育所で被災することを想定し、園児・職員の備蓄食の確保を行う。			○					保育幼稚園課	
2 保育所給食での備蓄食の提供	備蓄食を給食として提供・喫食することにより、災害時に備えた取組を行う。			○					保育幼稚園課	
3 防災給食の実施	9月に1回実施，災害時の食を通し，災害に備えようとする意識を高める機会とする。	①			○				教育環境支援課	<R1年度実績> 小学校39校，中学校4校， 義務教育学校2校，特別支援学校で実施
4 学校における食に関する指導の推進	保健体育，家庭科，生活科，総合的な学習の時間，特別活動の時間等を活用し，食に関する指導を推進する。	①			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 小学校：100%，中学校：94.1%
5 食育だより，給食だより等による啓発【再】	食育だより，給食だより等を通じた，児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①			○	○	○		教育環境支援課	
6 健康講座（出前講座）	健康講座において，備蓄の必要性に関する内容を盛り込み，啓発を行う。	①				○	○	○	健康増進課	<R1年度見込み> 啓発回数：1回
7 健康相談（出張相談）	いきいき健康チャレンジPR イベント等，量販店に出向き相談を実施する際に，啓発・情報提供を実施する。	①				○	○	○	健康増進課	<R1年度実績> 開催数：24回
8 ヘルスメイトによる啓発活動	ヘルスメイトが実施する講習会において，備蓄の必要性に関する内容を盛り込み，啓発を行う。	①				○	○	○	健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	<H30年度実績> 開催数：22回／参加者数：448人
9 リーフレットの配布	高知市女性の視点を防災対策にいかすためのフォローアップ委員会作成リーフレット「災害時の食の備え」を活用した啓発を行う。	①				○	○	○	防災政策課	
10 パッククッキング講座	総合防災訓練（10月27日）において，災害時に役立つパッククッキングを実施した。	①			○	○	○	○	防災政策課	
11 防災人づくり塾	防災人づくり塾において災害時の食事や栄養について学ぶ講座「身近でできる防災対策」を実施する。	①			○	○	○	○	防災政策課	
12 自主防災組織による炊き出し訓練の実施	発災時，ありあわせの食材を用いて食事を作り，その手順を共有するための訓練を実施している。		○	○	○	○	○	○	地域防災推進課	<H30年度実績> 実施団体数：81

①環境を大切にするための取組（第3次高知市食育推進計画 P18）

関連する目標（指標）	現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
① 食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合	20～70歳代 98.0%	98%

<p>&lt;今後の方向性&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロスの軽減に関する啓発活動を継続して行います。</li> <li>・食品リサイクルを推進します。</li> </ul>
---

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1 園児や保護者への啓発	生ごみリサイクル等を通じ、園児や保護者にゴミ削減について啓発を行う。			○					保育幼稚園課	
2 学校給食を食った教材として活用した食に関する指導	給食の残食量を毎食計量、記録する。 給食の残食を少なくする取組を行う（給食委員会等）。	①			○				教育環境支援課	
3 学校における食に関する指導の推進	保健体育、家庭科、生活科、総合的な学習の時間、特別活動の時間等を活用し、食に関する指導を推進する。	①			○				教育環境支援課	
4 食育だより、給食だより等による啓発【再】	食育だより、給食だより等を通じた、児童生徒・保護者及び地域への啓発を行う。	①			○	○	○		教育環境支援課	
5 食べきり協力店登録制度	外食時の食べ残しの削減に積極的に取り組んでいただける市内の飲食店・宿泊施設等の店舗を「高知市食べきり協力店」として募集・登録し、市民に周知することで、食べ残しの削減に対する市民の意識の高揚を図るとともに、市民、事業所及び行政が一体となった食べきり運動の推進を図る。	①				○	○		環境政策課	<H30年度実績> 登録店舗数：8店舗
6 忘年会・新年会はおいしく残さず食べきろう！全国共同キャンペーン	食品ロス削減に取り組む自治体間のネットワークである「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」の全国共同キャンペーンとして、30・10運動等、宴会時の食べ残しを減らすための周知・啓発を行う。	①				○	○		環境政策課	<H30年度実績> チラシ配布数：約1,000枚
7 環境学習	保育園等では、環境業務課職員による寸劇「環境選隊クリーンレンジャー」を通じ、親子でごみの分別等を学んでもらう中で、好き嫌いや食べ残しをなくす必要性を説明する。また、小学校や大学等では、授業や講義の中で食品ロスの問題についての周知・啓発を行う。	①		○	○	○			環境政策課	<H30年度実績> 開催数：27回 参加者数：1,823人
8 ごみ出前講座	町内会等からの依頼によるごみの出前講座で、食品ロスの問題についての周知・啓発を行う。	①				○	○		環境政策課	<H30年度実績> 開催数：19回 参加者数：1,881人
9 廃棄物パネル展	地域のイベントや大型量販店等で実施する、ごみの減量や3Rの推進を周知・啓発するためのイベントで、食品ロスの問題についての周知・啓発を行う。	①				○	○		環境政策課	<H30年度実績> 開催数：3回

②高知の食（食材・食文化）を大切にするための取組（第3次高知市食育推進計画 P19～20）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
① 高知の食を豊かだと思ふ市民の割合	20～70歳代	83.9%	93%
② 高知ならではの料理や食材を食べたことがある小中学生の割合	小学生	88.7%	95%
	中学生	83.5%	92%
③ 高知ならではの料理や食材、食べ方などを、次世代に伝えていくことを大切だと思ふ市民の割合	20～70歳代	84.1%	90%
④ 地域の人や家族と高知の食を楽しむ市民の割合	小学生	52.2%	62%
	中学生	49.2%	60%
	20～70歳代	50.1%	60%
⑤ 保育所給食で使用する食材のうち、地場産品を活用する割合（重量ベース）	保育所	45.3% (H29年度値)	55%
⑥ 学校給食で使用する食材のうち、地場産品を活用する割合（食材数ベース）	学校	40.5% (H28年度値)	50%

＜今後の方向性＞

- ・関係者と連携し、高知の食（食材・食文化）を伝承・継承します。
- ・食事の作法や日本ならではの食文化などを次世代へ伝承・継承します。
- ・地元客の街路市への呼び戻しと掘り起こしを行います。
- ・地産地消の推進のために直売所の活動を支援します。
- ・保育所や学校などでの地場産品の活用を推進します。
- ・給食に高知ならではの食材や郷土料理を取り入れ、子どもたちに高知の食のよさ、豊かさを伝えていきます。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1 給食を媒体とした食育活動	行事食、高知ならではの料理や食材、地域産品を給食で提供する。	②		○					保育幼稚園課	
2 給食だより等での周知・啓発	保護者に行事食、高知ならではの料理や食材、地域産品やその調理方法等を紹介する。	②③		○		○	○		保育幼稚園課	
3 給食での地場産品の活用推進	保育所給食での地場産品の活用を推進する。	⑤		○					保育幼稚園課	
4 食育実践発表会【再】	全国学校給食週間にあわせ、高知市立学校における食育や、学校給食について紹介するイベントを開催し、市民・学校・家庭・地域への啓発を行う。	①②③		○	○	○	○	○	教育環境支援課	<R1年度実績> 入場者数：3,122人
5 夏休み親子料理教室	小学5年生児童とその保護者を対象に、高知の食べ物で皿鉢料理を作る。	①②③			○	○	○		教育環境支援課	<H30年度実績> 2日間、40組
6 小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）【再】	地域や関係団体等と連携し、食育体験学習を行い、食べ物や生産等にかかわる人々への感謝の心を育てることや、体験を通して地域の産品の特色や食文化について学ぶ。	①②③④			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 23校、40回
7 小中学校食育・地場産品活用推進事業（皿鉢料理モデル校）	小学4年生を対象として、モデル校の指定を行い、皿鉢料理の授業と皿鉢給食を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 2校
8 高知の食べものいっぱい入っちゃう日	毎月1回、地場産品活用割合50%以上（食材数ベース）を目指した献立を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 統一献立：65.4% 春野地区：70.8%、特別支援学校：53.3%
9 自由献立の実施	学期に1回の自由献立の日を学校給食における「地産地消の日」として、収穫等の体験学習や教科のつながりをもった食材を取り入れることにより、学校の特色を活かした給食を実施する。	①②⑥			○				教育環境支援課	<H30年度実績（小学校）> 地産地消献立：82.1%、皿鉢献立：17.9%
10 高知家のカレー	毎年6月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れたカレーライス献立を提供する。	①②⑥			○				教育環境支援課	
11 だしで味わう和食の日【再】	11月に地元産、県内産の食材を積極的に取り入れ、だしを味わうことができるすまし汁等の献立を提供する。	①②⑥			○				教育環境支援課	毎年、統一献立、学校給食センター献立で実施100%
12 「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室	地域の鮮魚店等の従事者を講師に招き、県内の水産物に関する学習と水産物の調理実習を行う。	①②④			○				教育環境支援課 高知県学校給食会	<H30年度実績> 3校
13 給食に活用した地場産品の紹介	給食に使用した地場産品に関する指導資料を作成し、給食放送等で児童生徒に啓発する。	①②⑥			○				教育環境支援課	
14 農業体験学習推進事業	農業（酪農）体験学習を実施する。	②			○				農林水産課	
15 学校給食用食材生産支援事業	農業者が取り組む学校給食用食材の生産経費に対する助成を実施する。	②⑥			○				農林水産課	
16 有機市民農園管理運営事業	有機市民農園を通じて食の安全や環境保全への取組について関心をもていただく。	①			○	○	○	○	農林水産課	
17 水産業技術改良普及事業（漁業体験学習）	魚食普及推進事業に取り組む高知地区漁業改良協議会に対して助成を実施する。	①			○	○	○	○	農林水産課	
18 食をテーマに含むイベント事業への補助	おきゃくや皿鉢料理などをテーマとしたイベントへの開催補助を行い、イベントを通じて高知の食の豊かさをPRする。	①②④		○	○	○	○	○	観光振興課	
19 観光客を対象としたまち歩きガイド事業	「龍馬の生まれたまち歩き～土佐っ歩～」における「鯉の薫焼きたたきコース」で、参加者に鯉の薫焼きたたきを体験していただく。	①③		○	○	○	○	○	観光振興課	
20 街路市活性化推進事業	地元客向けリーフレット等を作成し、配布する。	①				○	○	○	産業政策課	
21 街路市活性化構想推進事業	食を通じた飲食店との連携事業を実施する。	①				○	○	○	産業政策課	
22 街路市活性化構想推進事業	小学校の授業や教材を通じて、街路市文化を伝承する。	②			○				産業政策課	
23 街路市活性化構想推進事業	高知商業高校や高知大学等の日曜日での活動への協力等を実施する。	③			○				産業政策課	
24 ヘルスメイトによる郷土料理講習会等への協力	学校における皿鉢給食や家庭科授業に協力し、郷土料理の作り方等を伝える。	③			○				健康増進課 高知市食生活改善推進協議会	<H30年度実績> 開催数：9回／参加者数：437人



③農林漁業への理解を深めるための取組（第3次高知市食育推進計画 P21）

関連する目標（指標）		現状値 （平成30年度）	目標値 （令和5年度）
①	栽培活動を含む農林漁業体験活動に取り組む 保育所・幼稚園・認定こども園・学校の割合	保育所	93.1%
		幼稚園	100%
		認定こども園	87.0%
		小学校	82.9%
②	高知の食を豊かだと思ふ市民の割合	20～70歳代	83.9%

＜今後の方向性＞

- ・農林漁業体験学習の取組を支援します。
- ・学童農園の取組を支援します。
- ・イベントや体験学習を通じて、生産者と消費者の交流を促す取組を支援します。
- ・栽培活動を通じ、農作物への興味や関心を育てます。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標（指標）	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 （胎児）	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1	保育所における栽培活動	①		○					保育幼稚園課	
2	クッキング保育			○					保育幼稚園課	
3	小中学校食育・地場産品活用推進事業（体験学習）【再】	①			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 23校, 40回
4	収穫体験事業	①			○				教育環境支援課 高知市学校給食会	<H30年度実績> 2校
5	「あの魚屋さんがやってきた」料理体験教室【再】	①②			○				教育環境支援課 高知県学校給食会	<H30年度実績> 3校
6	学校における食に関する指導の推進【再】	①②			○				教育環境支援課	<H30年度実績> 小学校：100%, 中学校：94.1%
7	農業体験学習推進事業【再】	①			○				農林水産課	
8	学校給食用食材生産支援事業【再】	②			○				農林水産課	
9	有機市民農園管理運営事業【再】	①②			○	○	○	○	農林水産課	
10	水産業技術改良普及事業（漁業体験学習）【再】	①②			○	○	○	○	農林水産課	

④人の輪をつなげるための取組（第3次高知市食育推進計画 P22）

関連する目標（指標）		現状値 (平成30年度)	目標値 (令和5年度)
① 「食育」の取組をしている市民の割合	20～70歳代	98.1%	100%
② 高知ならではの料理や食材、食べ方などを、次世代に伝えていくことを大切だと思う市民の割合	20～70歳代	84.1%	90%
③ 地域の人や家族と高知の食を楽しむ市民の割合	小学生	52.2%	62%
	中学生	49.2%	60%
	20～70歳代	50.1%	60%
④ 高知市食育推進計画に基づき、連携・協働して食育活動に取り組む団体等の数	「こうちし食育やるぞねっと」登録団体数	10団体	15団体

<今後の方向性>

- ・こうちし食育やるぞねっとによる連携・協働の活性化をすすめます。
- ・地域の伝統行事など、地域文化に触れる体験や学習などの事業を企画検討します。
- ・コミュニケーションや豊かな食体験にもつながる共食の機会の仕組みづくりをすすめます。

取組名 ※【再】は再掲の取組	内容	関連する 目標(指標)	ライフステージ（主な対象者）						所管課 関係団体	備考
			妊娠期 (胎児)	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	成人期	高齢期		
1 こうちし食育やるぞねっとによるネットワークの構築	高知市食育推進計画に基づき、食育の推進に取り組む団体・個人が「こうちし食育やるぞねっと」に登録し、それぞれの取組についての情報を発信することにより、関係者の連携・協働による食育の推進を図る。	④	○	○	○	○	○	○	高知市食育推進委員会	<R1年度実績> 登録団体数：10団体 情報交換会：R1年7月22日開催
2 食育だより「わたしから始まる高知の食育」による情報発信	高知市食育推進委員が毎月19日の食育の日に、食育だより「わたしから始まる高知の食育」を発行し、高知市ホームページで情報発信を行う。		○	○	○	○	○	○	高知市食育推進委員会	
3 ふれあい給食事業	小学校・義務教育学校を対象に、生産者、給食物資納入業者、学校給食調理員等と給食を食べながら、食の大切さを学ぶ。	③			○	○	○	○	教育環境支援課 高知市学校給食会	<H30年度実績> 2校
4 食育推進支援事業 (食事提供活動支援事業)	小中学校において、朝食提供を行うボランティアに対し、食材等の支援を行う。	①④			○				教育環境支援課 高知県教育委員会	<H30年度実績> 小学校3校
5 市民学校・成人講座・市民講座	公立公民館で開催される料理教室等を通じて、地域住民同士、学び合い、教え合いながら教養の向上を図るとともに、地域の仲間づくりにつなげる。	③				○	○	○	生涯学習課	<R1年度予定> 開催数：35回
6 世代間交流ふれあい事業	公立公民館で開催される親子料理教室や餅つき体験を通じて、親子のふれあいや地域との交流を図り、相互の理解を深める。	②③			○	○	○	○	生涯学習課	<R1年度予定> 開催数：10回
7 地域での食を通じたイベントの開催	市民と行政のパートナーシップにより本市が支援する地域内連携協議会等が、地域での食を通じたイベント（よこせと海辺のにぎわい市など）を開催する。				○	○	○	○	地域コミュニティ推進課	地域が主体となって地域コミュニティ推進等に取り組む活動のうち、食に関するもの
8 地域での食の集いの場における世代間交流の推進	市民と行政のパートナーシップにより本市が支援する地域内連携協議会等が、地域での食の集いの場（子ども食堂など）における世代間交流を推進する。				○				地域コミュニティ推進課	地域が主体となって地域コミュニティ推進等に取り組む活動のうち、食に関するもの
9 ヘルスマイト育成・養成事業	食を通じたボランティア活動に取組食生活改善推進員を育成・養成する。	①③				○	○	○	健康増進課	<R2年1月現在> ヘルスマイト会員数：134人
10 口からはじめる食育推進事業	高知学園短期大学の学生実習と、市教育委員会、市保健所が連携して小中学校でのかむことの啓発と歯肉炎予防のための歯科保健活動を行う。	①③			○				健康増進課 教育環境支援課 高知学園短期大学	<R1年度実績> 指導回数：43回
11 第3次高知市食育推進計画の周知	第3次高知市食育推進計画について周知し、計画に基づいて、連携・協働による食育推進を図る。	④							健康増進課 高知市食育推進委員会	・食育・学校給食実務研修会 ・学校職員夏期研修 ・高知市保育所食育研修会 ・ヘルスマイト育成研修、養成研修 ・やるぞねっと情報交換会 ・オーテピアにおける啓発 ・食育実践発表会